

令和7年8月10日からの大雨による被害等について

8月10日未明頃から降り始めたこの度の大雨は、午前4時までに1時降雨量9.5ミリのやや強い降雨を記録したが、その後、時間雨量0.5ミリから3.0ミリ程度の雨で推移した。

その状況が急変し、午後7時57分に気象庁から大分県西部で線状降水帯による、「顕著な大雨に関する気象情報」が発表された。気象庁の日田観測所において、午後8時25分までの1時間降水量が観測史上最大となる117.0ミリを観測する記録的な大雨となった。

降雨情報（令和7年8月10日）

区分	市内最大雨量
最大雨量（1時間）	117mm/h（20時25分までの1時間）

（単位：mm）

	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	日雨量
日田	0.5	2.5	3.0	105.0	68.5	2.5	1.5	2.5	209.0
椿ヶ鼻	4.0	14.0	0.5	5.5	33.0	8.0	4.0	3.5	173.0

1. 災害対応の状況、避難措置及び避難所の運営等

（1）災害警戒本部の設置

- ・令和7年8月10日 18時30分設置
- ・令和7年8月10日 20時55分災害対策本部へ切り替え
- ・令和7年8月11日 14時50分災害対策本部から切り替え
（令和7年8月12日 17:00閉鎖）

（2）災害対策本部の設置

- ・令和7年8月10日 20時55分設置（令和7年8月11日14:50災害警戒本部へ切替）

（3）警報等

発表内容	発表日時		解除日時	
大雨警報（土砂災害）	8月10日	17時35分	8月12日	16時16分
洪水警報	8月10日	18時32分	8月11日	14時55分
大雨警報（浸水害）	8月10日	18時58分	8月11日	14時55分
土砂災害警戒情報	8月10日	19時40分	8月11日	14時50分

（4）避難措置及び避難所の運営等

- 高齢者等避難 8月9日（土） 18:00 高瀬地区ほか11地区
- 8月10日（日） 18:00 光岡地区、朝日地区を追加
- 避難指示 8月10日（日） 18:30 高瀬地区ほか13地区
- 緊急安全確保 8月10日（日） 20:55 咸宜地区ほか5地区

区分	対象世帯数	対象人数
高齢者等避難	13,863 世帯	30,269 人
避難指示	13,863 世帯	30,269 人
緊急安全確保	10,941 世帯	23,756 人

指定避難所開設期間	8 月 9 日～8 月 12 日
指定避難所開設数（最大）	34 か所
指定避難所避難世帯数（最大）	55 世帯
指定避難所避難者数（最大）	97 人

（５）内水の状況

8 月 10 日の大雨では、短時間で多量の降雨があったため、市内中心部を流れる中野川や城内川からの溢水など、想定を超える雨水により、道路の冠水、建物の浸水等の被害が生じた。

浸水の状況については、雨水幹線を中心とした周辺自治会に浸水被害の状況を聞き取ったところ、溢水や道路排水による浸水被害が、港町、亀山町、中城町、南元町、淡窓町、中央通 3 丁目、田島 2 丁目、三本松、元町及び本庄町自治会などで確認されており、今現在も、調査を進めている状況である。

雨水幹線の水門については、雨が強くなる前や水位を感知した時点で作動しており、開閉等を含め作動状況に問題がなかったことを確認している。

主な雨水幹線の状況

○中野雨水幹線

- ・最上流の小ヶ瀬水門（小ヶ瀬井路入口）は手動で 8 月 10 日、18 時頃に閉門を実施。
- ・最下流の浄明寺水門（庄手川へ放流口）は手動で 8 月 10 日、15 時頃に開門を実施。

○城内雨水幹線

- ・最上流の城内水門（花月川からの流入口）は自動閉門を確認。
- ・最下流の三俣水門（三本松新町）は自動で転倒を確認。
- ・他の水門は、雨が強くなる前や水位を感知した時点で、開閉等を実施。

2. 被害の状況（8月27日17:00現在）

（1）人的被害

なし

（2）住家等被害

○住家被害：23棟 ○非住家被害：7棟

区分	全壊	大規模半壊	半壊	準半壊	準半壊に至らない (一部損壊)	合計
日田			10棟	8棟	12棟	30棟

※住家被害、非住家被害の件数は罹災証明の申請に伴う判定結果を集計。

※上記、住家等被害のうち、床上浸水16棟、床下浸水13棟

（浸水区分なし1棟：一部損壊（基礎の流出））

（3）公共施設の被害

<公共土木施設>

区 分	国管理	県管理	市管理	
	被害件数	被害件数	被害件数	被害額（千円）
道路（橋梁含む）	0	1	75	111,500
河川	0	29	41	335,900
砂防	—	2	—	—
里道水路	—	—	11	25,500
公園	—	—	6	2,000
合 計	0	32	133	474,900

<上下水道施設>

- ・上野浄水場：落雷のため機器が誤作動し、ろ過池機能不全が発生した。

<市営住宅>

- ・桃山団地：A号敷地内の南側花壇木製土留めの崩壊。
- ・城内団地：607号棟東側に隣接する山林より土砂が流入。団地内道路（市道）及び団地内駐車場に土砂の堆積あり。
- ・北友田3丁目住宅：小谷口裏山より山水流入で道路に草木が散乱。

<教育施設>

- ・朝日小学校：管理教室棟の火災報知器が落雷により破損。
- ・三隈中学校：体育館の火災報知器が落雷により破損。
- ・三和小学校：管理教室棟の通信機器が落雷により破損。

<社会教育施設・体育施設等>

- ・鯛生スポーツセンター：敷地内の土砂が流出し、法面が崩壊。

(4) 文化財の被害

○国指定重要文化財

- ・行徳家住宅：裏山の一部が崩壊し、土砂が敷地内に流入。一部が雨水とともに住宅の床下に流入。

○国指定史跡

- ・法恩寺古墳群：4号墳保護フェンスに倒木。

○県指定史跡

- ・石坂石畳道：道の一部に倒木。

○国登録有形文化財

- ・井上酒造店舗兼主屋：木造蔵で雨漏りが発生し、土壁にしみこみ、一部剥落。
- ・井上家住宅：階段踊り場の窓ガラスが1階から吹き込んだ風により破損。
- ・宇野家住宅：主屋西側直下を流れる水路から越水し、玄関土間より流入、土間全体に床下浸水。

(5) 農業関係の被害

区 分	被害件数	被害額	備考
農地	95	145,100	田(60件)、畑(35件)
農業用施設	42	44,100	農道、水路、頭首工等
合 計	137	189,200	

区 分	被害件数	被害額(千円)	備考
農畜産物	—	—	
生産施設	—	—	
防護柵	7	467	
合計	7	467	

(6) 林業関係の被害

区 分	被害件数	被害額（千円）
林地	—	—
林業用施設	27	55,400
合 計	27	55,400

（林業用施設被害の内訳）

区 分	被害件数	被害額（千円）	備考
林道	27	55,400	
作業道	—	—	
木材加工施設	—	—	
特用林産物	—	—	
林産物	—	—	
治山施設	—	—	
林地荒廃	—	—	
合 計	27	55,400	

(7) 商工業関係の被害

区 分	被害件数	被害額（千円）	備考
宿泊業、飲食サービス業	10	3,300	
卸売業、小売業	11	2,550	
製造業	2	100	
建設業	1	50	
分類不能の産業			
サービス業（他にも分類されないもの）	6	850	
合計	30	6,850	

※市への被害状況報告としてはあがっていないが、商工会・商工会議所から会員への聞き取りを行っている中で浸水により上記被害があったとの報告を受けているものです。

なお、商工会議所においては引き続き会員向けにアンケート調査を9月に行い、10月末頃を目途に結果を集計する予定です。

(8) 観光関係の被害

- ・小野川自然プール：プール内へ土砂の流入
- ・鮎やな場：転落防止用手摺（下流に向かって左側）の流出

3. 被災者への再建支援

(1) リ災証明の発行（受付期間：8月12日～）

区分	全壊	大規模半壊	半壊	準半壊	準半壊に至らない (一部損壊)	合計
住 家	－	－	5 棟	6 棟	12 棟	23 棟
非住家	－	－	5 棟	2 棟	0 棟	7 棟
合 計	－	－	10 棟	8 棟	12 棟	30 棟

(2) 健康管理やメンタルヘルスへの配慮

保健師による避難所の公衆衛生・健康管理活動及び被災地域への家庭訪問を実施。

- ・避難所の巡回：2日間（相談：延べ 30人）
- ・家庭訪問：1日間（訪問延べ 12世帯）

(3) 衛生対策

○消毒液配布実績 8月12日～ 71本

(4) 災害ごみの処理

<災害廃棄物搬入量>

可燃ごみ	ビン・ペット	2級鉄	埋立	がれき等 混合土砂	合計
6,220 Kg	－ Kg	－ Kg	280 Kg	－ Kg	6,500 Kg

リサイクル家電	廃タイヤ	廃消火器	その他
3 台	－ Kg	－ Kg	1 台